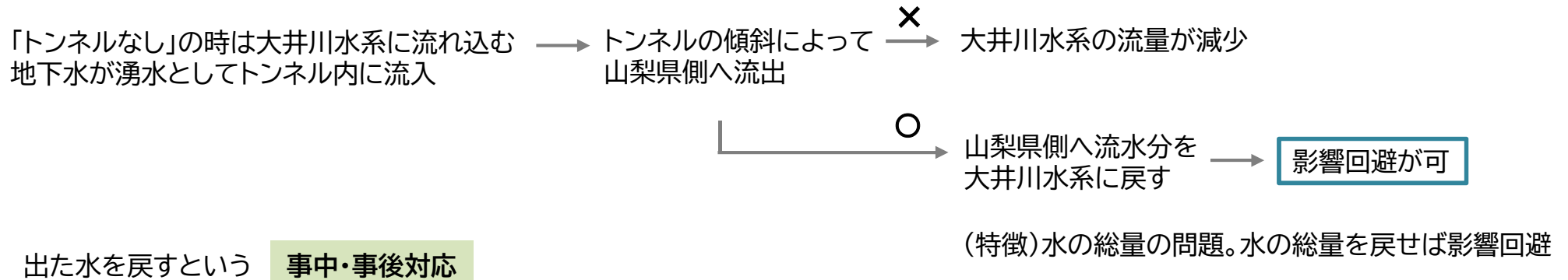


資料1 「水資源への影響」より「生物多様性への影響」の方が対処の困難性が高い

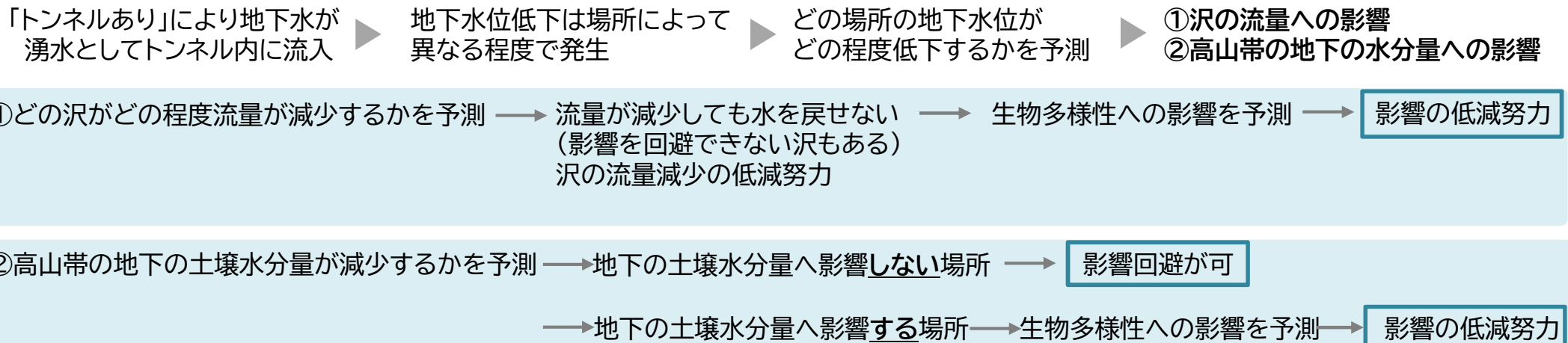
資料1

両者とも「トンネルあり」の時はトンネル内に地下水が流入することによって生じる影響だが

1. 水資源への影響 (総流量という全体への影響の問題)

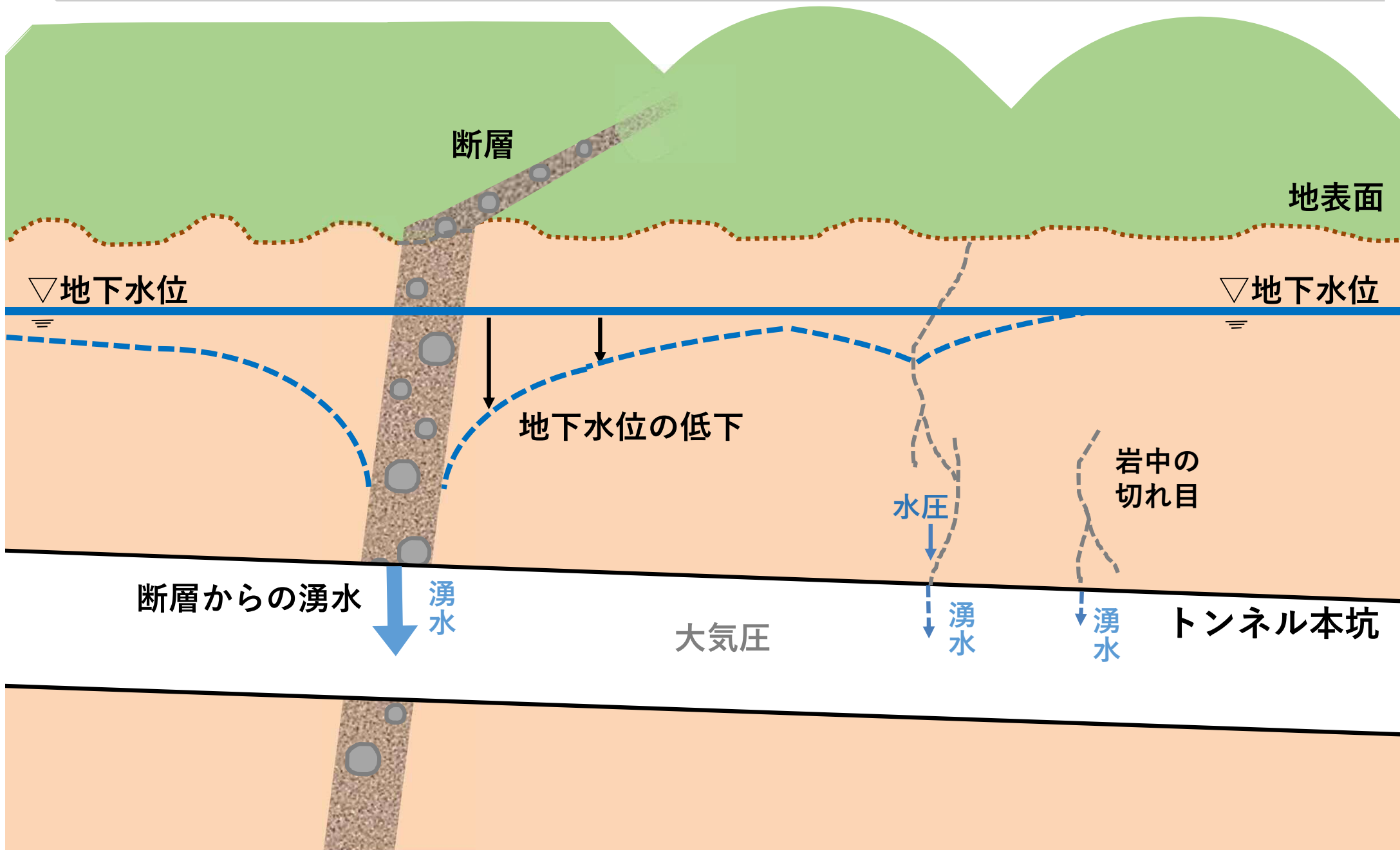


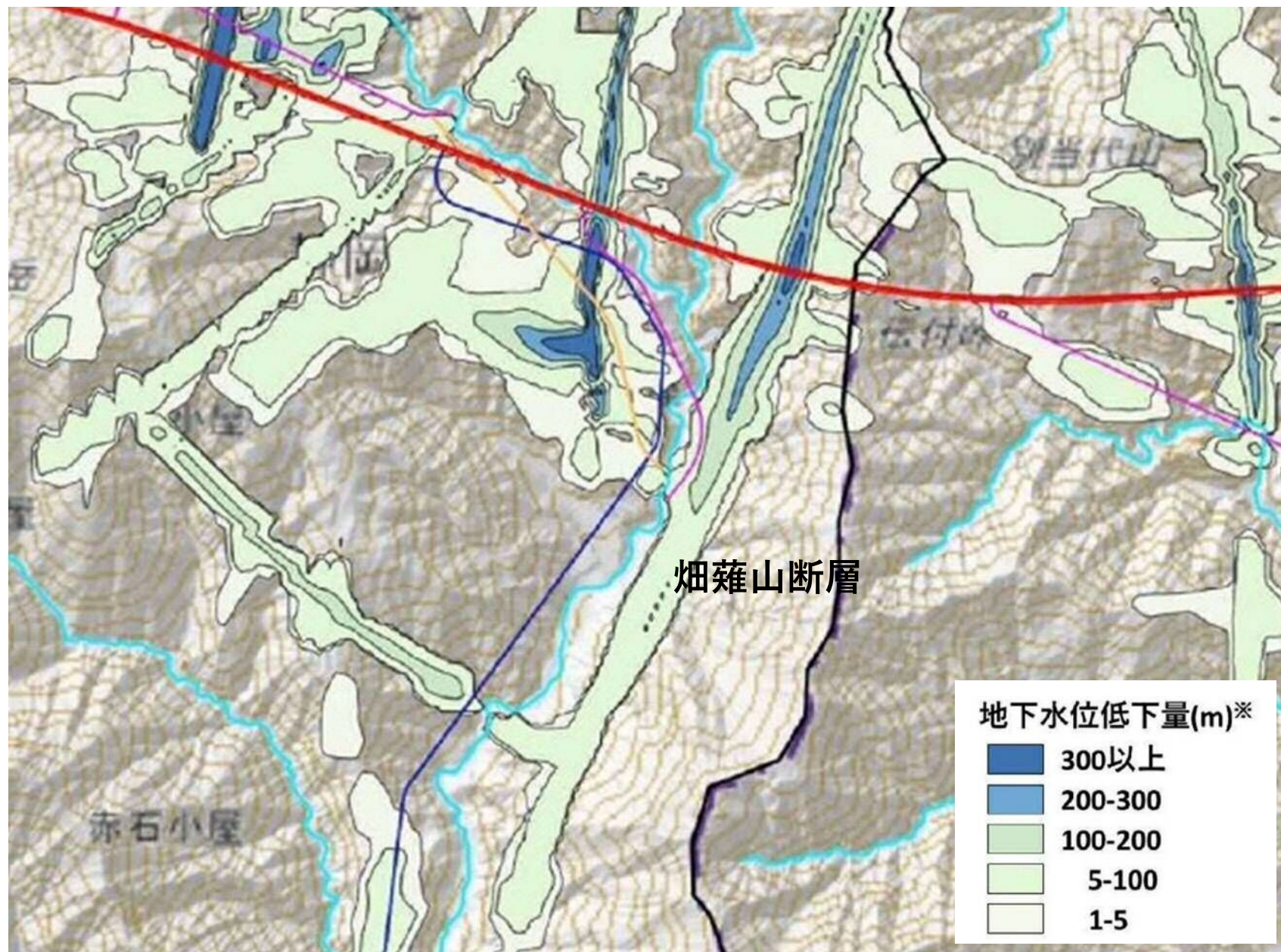
2. 生物多様性への影響 (様々な個別の場所の水分量の変化→生物への影響という2段階の個別変化の影響の問題)



水が減った後では間に合わない **事前・事中对応が重要**

資料2 断層付近における地下水位の低下

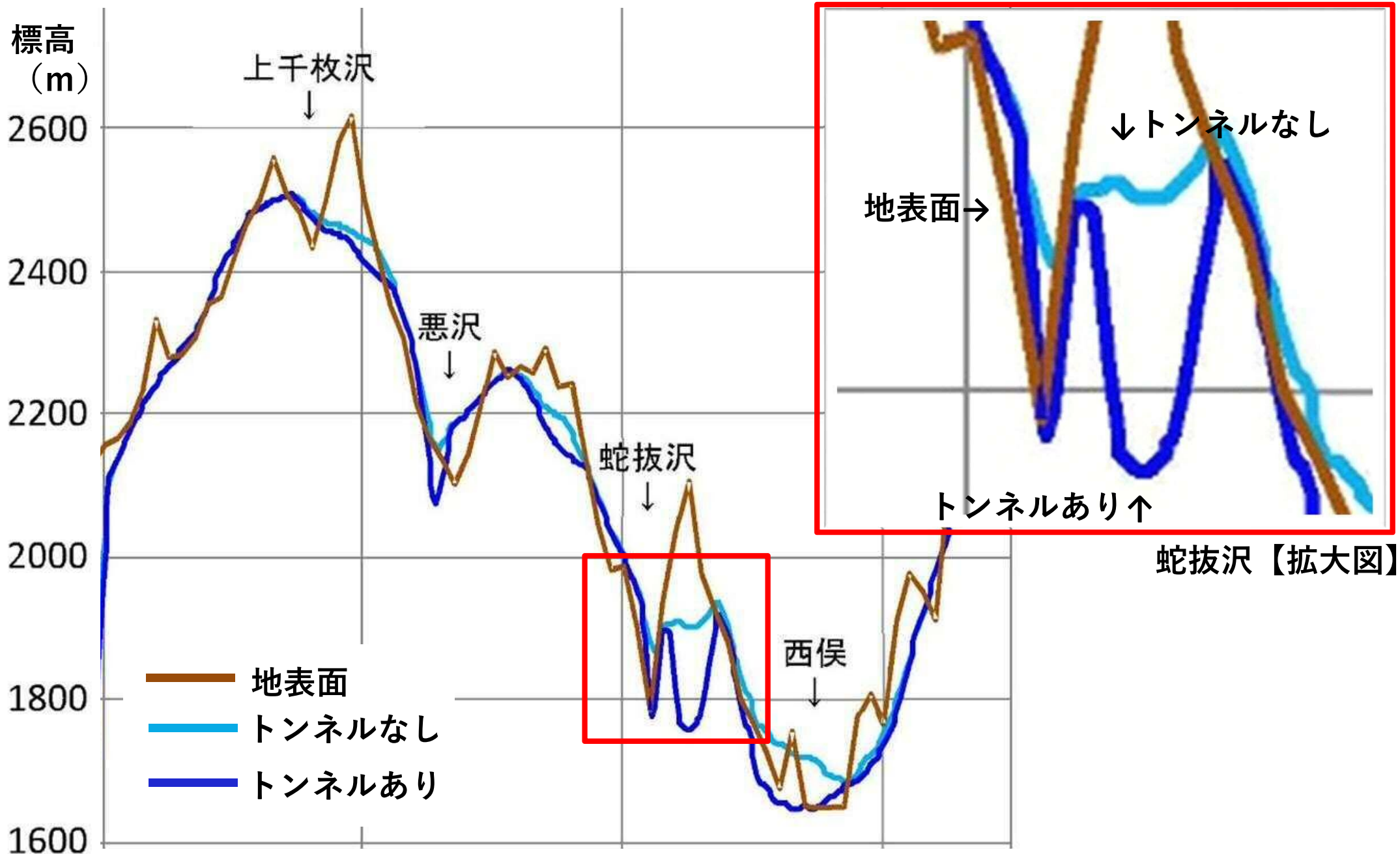




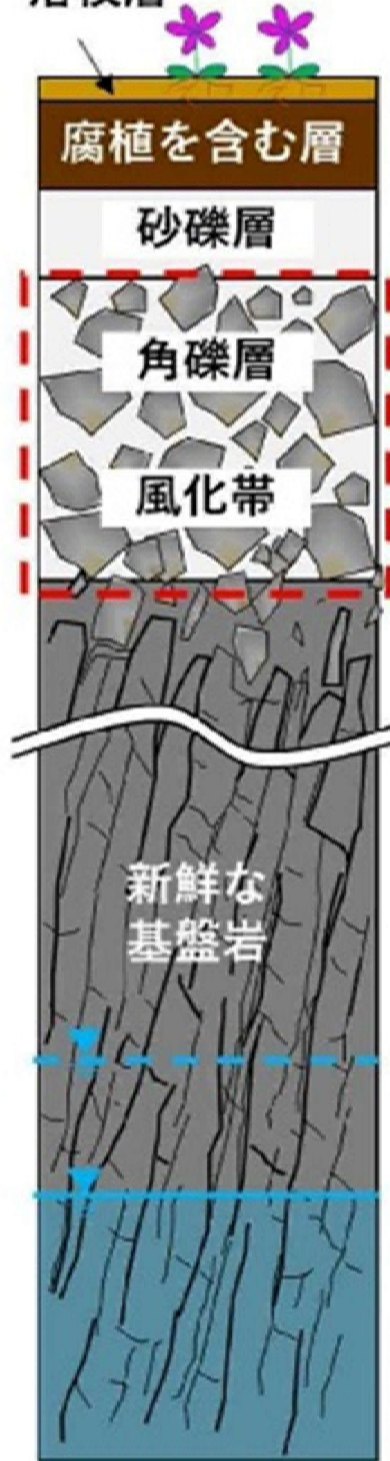
トンネル
本坑

大井川↑

資料4 GETFLOWS (静岡市モデル) 地下水位低下量縦断面図



落葉・落枝層



←地表面付近の
土壌中の水分

この2つに関係が
あるか否か

地下水位低下

想定される地質や地下水の帯水状況（稜線部）